

旧宮野小学校等解体工事 設 計 図

目 次

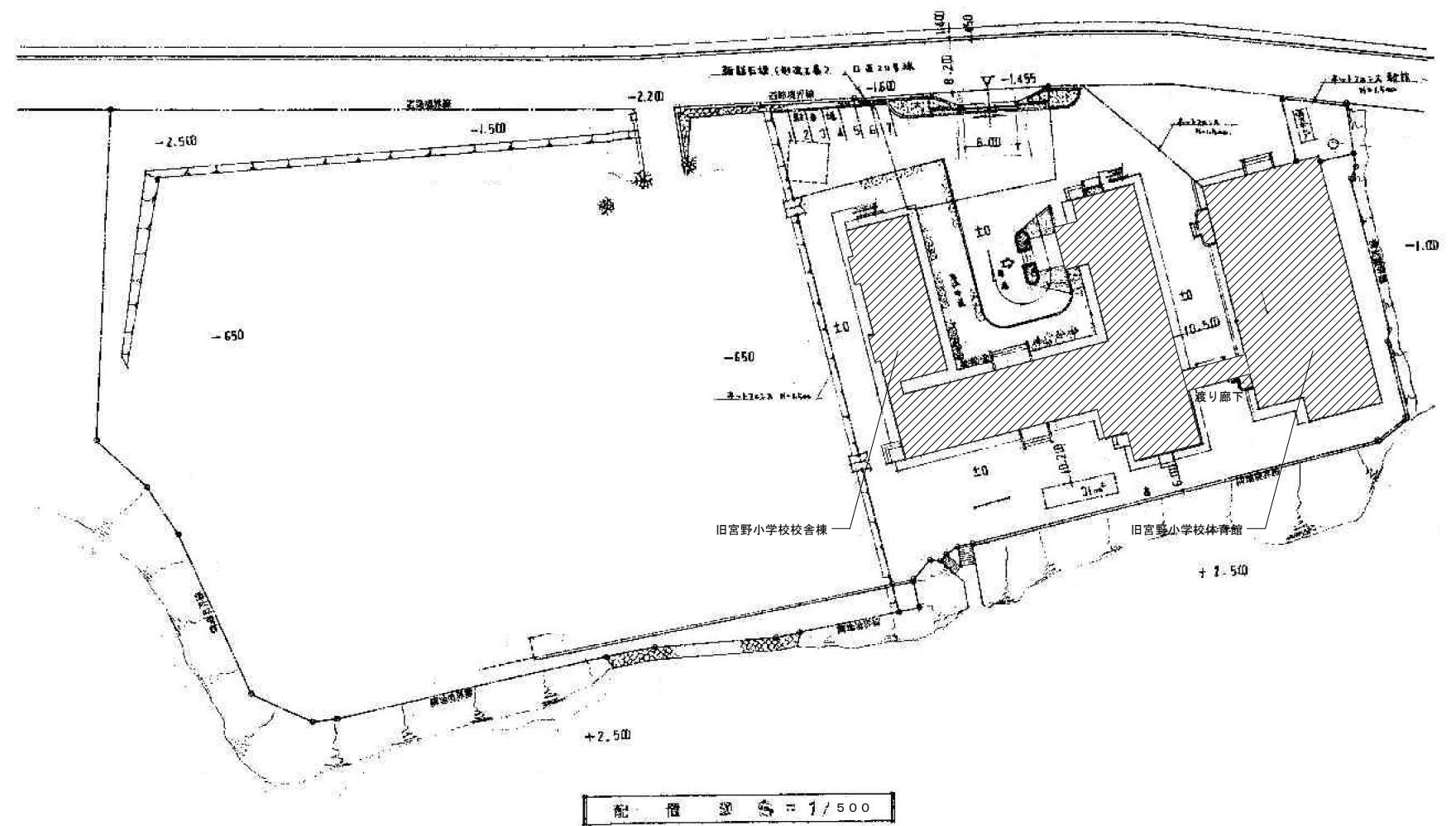
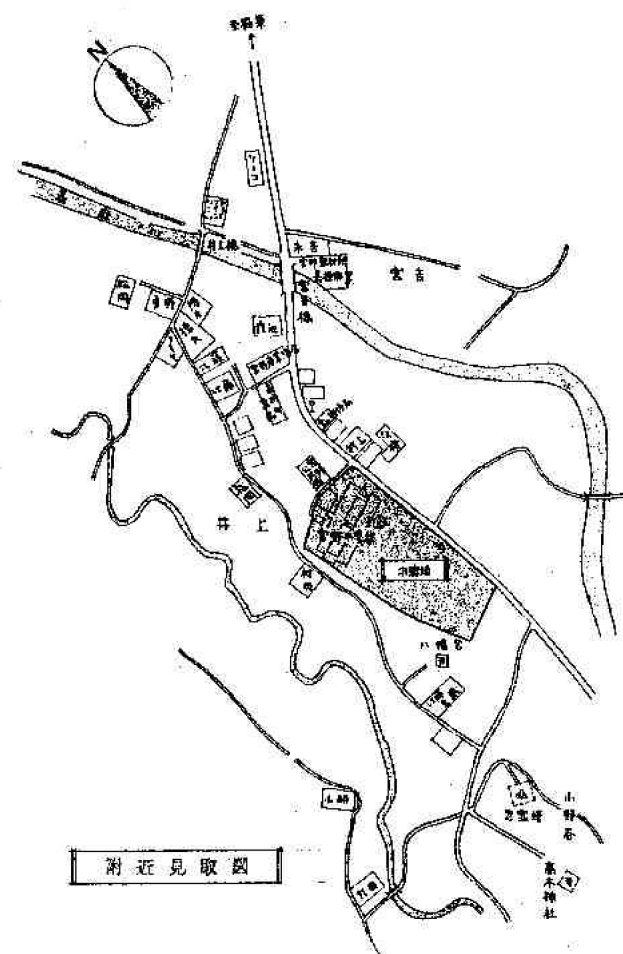
図 面 目 録

意 匠・構 造						電気設備		機械設備	
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称		図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
	図面目録	A-039	校舎棟 家庭科教室・準備室 平面詳細図 展開図	S-001	校舎棟 配置図、土質柱状図	E-001	校舎棟 電気設備 特記仕様書	M-001	校舎棟 機械設備特記仕様書
A-001	解体工事特記仕様書(1)	A-040	校舎棟 家庭科教室 調理台配置図 詳細図	S-002	校舎棟 杭伏図	E-002	校舎棟 構内配電線路図	M-002	工事概要、機器表、衛生器具表
A-002	解体工事特記仕様書(2)	A-041	校舎棟 1階廊下 展開図	S-003	校舎棟 基礎伏図	E-003	校舎棟 幹線動力、コンセント設備1階平面図	M-003	屋外配置図、受水槽詳細図
A-003	附近見取図・配置図	A-042	校舎棟 2階廊下 展開図	S-004	校舎棟 2F梁伏図	E-004	校舎棟 幹線動力、コンセント設備2階平面図	M-004	校舎棟 機械設備 1階平面図
A-004	校舎棟 仕上表(1)	A-043	校舎棟 エキスパンションジョイント部 詳細図	S-005	校舎棟 RF梁伏図	E-005	校舎棟 幹線動力設備R階平面図	M-005	校舎棟 機械設備 2階平面図
A-005	校舎棟 仕上表(2)	A-044	校舎棟 雑詳細図(1)	S-006	校舎棟 1階柱リスト図	E-006	校舎棟 電灯設備1階平面図	M-006	校舎棟 機械設備 屋上平面図
A-006	校舎棟 平面図(1)	A-045	校舎棟 雑詳細図(2)	S-007	校舎棟 2階柱リスト図	E-007	校舎棟 電灯設備2階平面図	M-007	体育館 機械設備 平面図
A-007	校舎棟 平面図(2)	A-046	校舎棟 渡り廊下 詳細図	S-008	校舎棟 梁リスト	E-008	校舎棟 構内交換、拡声、電気時計、テレビ、 インタホン設備1階平面図		
A-008	校舎棟 平面図(3)	A-047	校舎棟 正門門柱、門扉、フェンス 詳細図	S-009	校舎棟 ラーメン図	E-009	校舎棟 構内交換、拡声、電気時計、テレビ、 インタホン設備2階平面図		
A-009	校舎棟 立面図	A-048	校舎棟 ダムウエーダー詳細図	S-010	校舎棟 階段配筋図	E-010	校舎棟 テレビ設備R階平面図		
A-010	校舎棟 断面図	A-049	校舎棟 建具詳細図	S-011	校舎棟 スラブ壁 雑配筋図	E-011	校舎棟 火災報知設備1階平面図		
A-011	校舎棟 矩計図(1)	A-050	校舎棟 建具表(1)	S-012	校舎棟 雑配筋図	E-012	校舎棟 火災報知設備2階平面図		
A-012	校舎棟 矩計図(2)	A-051	校舎棟 建具表(2)	S-013	体育館 平面図	E-013	体育館 電灯設備平面図		
A-013	校舎棟 生徒便所 断面詳細図	A-052	校舎棟 調理機具設備詳細表	S-014	体育館 屋根伏図	E-014	体育館 コンセント、拡声、インターホン設備平面図		
A-014	校舎棟 玄関・校長室・放送室 平面詳細図 断面詳細図	A-053	校舎棟 調理機器配置図	S-015	体育館 立面図	E-015	体育館 火災報知設備平面図		
A-015	校舎棟 生徒昇降口詳細図	A-054	体育館 仕上表	S-016	体育館 基礎伏図				
A-016	校舎棟 食品庫・下洗室・厨房便所・休憩室 断面詳細図	A-055	体育館 平面図	S-017	体育館 下屋屋根伏図				
A-017	校舎棟 休憩室・職員便所断面 詳細図	A-056	体育館 屋根伏図	S-018	体育館 小屋伏図				
A-018	校舎棟 北側出入口・足洗 詳細図	A-057	体育館 立面図	S-019	体育館 軸組図(1)				
A-019	校舎棟 A屋内階段詳細図	A-058	体育館 矩計図(1)	S-020	体育館 軸組図(2)				
A-020	校舎棟 B屋内階段詳細図	A-059	体育館 矩計図(2)	S-021	体育館 軸組図(3)				
A-021	校舎棟 A屋外階段詳細図	A-060	体育館 天井伏図	S-022	体育館 軸組図(4)				
A-022	校舎棟 B屋外階段詳細図・休憩室・職員便所 平面詳細図	A-061	体育館 展開図(1)	S-023	体育館 部材リスト				
A-023	校舎棟 天井伏図	A-062	体育館 展開図(2)	S-024	体育館 基礎配筋図				
A-024	校舎棟 普通教室 平面詳細図 展開図	A-063	体育館 建具表	S-025	体育館 詳細図(1)				
A-025	校舎棟 生徒便所 平面詳細図 展開図	A-064	体育館 部分詳細図	S-026	体育館 詳細図(2)				
A-026	校舎棟 1階 2階 生徒便所 展開図	A-065	フェンス・付属建家・建造物(1)	S-027	体育館 詳細図(3)				
A-027	校舎棟 図書室 平面詳細図 展開図	A-066	記念碑詳細図	S-028	体育館 詳細図(4)				
A-028	校舎棟 厨房・食品庫 平面詳細図 展開図	A-067	樹木配置図						
A-029	校舎棟 食品庫・下洗室・厨房便所・売店・印刷室 平面詳細図 展開図	A-068	樹木リスト図						
A-030	校舎棟 1階2階 配膳室	A-069	付属建家詳細図						
A-031	校舎棟 職員室・更衣室・保健室 平面詳細図 展開図	A-070	外構側溝図						
A-032	校舎棟 更衣室・保健室 展開図	A-071	解体後整備図						
A-033	校舎棟 職員便所展開図	A-072	仮設計画図						
A-034	校舎棟 理科教室 平面詳細図 展開図								
A-035	校舎棟 理科教室実験台配置図 詳細図								
A-036	校舎棟 2階配膳室・音楽教室・準備室 平面詳細図 展開図								
A-037	校舎棟 図工教室・準備室 平面詳細図 展開図								
A-038	校舎棟 図工教室工作台配置図 詳細図								

[illegible]

ア ス ベ ス ト 含 有 吹 付 け 材 の 除 去 工 事	2．施工計画	⑤ 報告書は、(※5 ー 部)作成し監督職員に提出する。 ⑥ 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。	⑤．汚染物処分工事	(2) 除去物及び汚染物の処分等	⑨ ア ス ベ ス ト 含 有 成 形 板 の 除 去 工 事	① 施工調査	施工調査は、特記による。特記がなければ、次による。 処理工事に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。 調査結果は、図面により記録し、監督職員に提出する。 (ⅰ) アスベスト含有成形板使用部位の確認 (ⅱ) アスベスト含有成形板の種別、厚さ等の確認 (ⅲ) アスベスト含有成形板使用数量の確認 (ⅳ) 施工範囲と工事管理区分の確認 (ⅴ) 廃棄物等の搬出方法について
		表9.1.9 測定点の取り方				② 施工計画書	(ⅰ) 施工計画書 着工に先立ち、処理工事に伴うアスベスト粉じんの飛散防止対策を盛り込んだ施工計画書を施工調査等の結果に基づき作成し、監督職員の承諾を受ける。 なお、施工計画書に記載すべき事項は、次のとおりとする。 ① 工事概要 ア. 工事名称 イ. 工事場所 ウ. 工事期間 エ. 工事内容（部位別の状況及び工法） オ. その他 ② 管理組織（工事管理者、石綿作業主任者、特別管理産業廃棄物管理責任者等） ③ 安全衛生管理及び飛散防止対策 ④ 使用用具、機器類、材料及び調合 ⑤ 工事の流れ ⑥ 仮設計画（足場、養生） ⑦ 作業要領（作業計画図面を含む。） ⑧ 確認、検査方法及びトラブル時の対応方法 ⑨ アスベスト廃棄物処理計画 ⑩ 添付書類 ア. 工事工程表 イ. 使用処理剤の説明 ⑪ その他必要事項 (2) 官公署その他への手続き等 一般建築工事の手続きのほか、地方公共団体が定めている手続きを行う。
		(注) 1. 重要度の記号は、◎は必須、○は条件により必須、△は望ましいという意味である 2. 施工区画とは、処理作業室、セキュリティゾーン、廃棄物置場、資材置き場を含む範囲で、セキュリティゾーン、負圧・除じん装置の排出口が施工区画周辺に設置されている場合の測定点は2点となる。 3. 各施工箇所ごとの室面積が50㎡以下までは2点、300㎡以下までは3点とする。 300㎡を超えるものは、監督職員と協議する。 4. 処理作業中にセキュリティゾーン入口におけるアスベスト粉じん濃度測定の場合は、セキュリティゾーン内の空気の流れ（処理作業室内に空気が流れている）を、また負圧・除じん装置の排出口におけるアスベスト粉じん濃度測定の場合は、負圧・除じん装置の性能確認を行うこと。	6．検査及び後片付け	(ⅰ) 除去したアスベスト含有吹付け材の処理方法は、以下による。 ① 密封処理の場合 ア. 除去したアスベスト含有吹付け材は、適宜密封する。 イ. 除去作業場所において、除去したアスベスト含有吹付け材をプラスチック袋の中に入れ、粉じん飛散抑制剤等を散布することにより湿潤化して、密封する。 ウ. 前室で高性能真空掃除機により、プラスチック袋に付着している粉じんを除去する。 エ. 保護衣等着脱室で、更にプラスチック袋をかぶせ、密封し、「アスベスト含有吹付け材」である旨の表示を行う。 オ. 除去したアスベスト含有吹付け材等の保管、運搬及び処分は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）の規定を遵守し行う。 なお、これを委託する場合は、都道府県知事（政令市長）の許可を受けている特別管理産業廃棄物処理業者（運搬業者）と特別管理廃棄物処理に関する契約を結び、廃棄物処理場の現地確認等を行うこと。 ② 除去したアスベスト含有吹付け材を固化処理する場合 ア. アスベスト含有吹付け材をセメントによって固化する場合は、アスベストが飛散しないように十分な強度が得られる配合とする。 イ. アスベスト含有吹付け材を溶融化する場合、アスベスト含有吹付け材の中間処理に適する溶融施設によって行う。 ウ. 処理方法は、①オに準ずる。 (ⅱ) アスベスト廃棄物の搬出を行ったときには、適宜、搬出量と処理先を監督員に報告するとともに、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の写しを添付した廃棄物処理報告を提出する。		③ 安全衛生管理	(ⅰ) 建物内部で除去作業を行う場合は閉閉部位（出入口、喚起孔、窓等）は閉とし、ガラスの破損箇所等と間となっている部分を、養生シート等で塞ぐものとする。 (2) 建物外周部で除去作業を行う場合は、当該部分を養生シート等で囲う。 (3) 施工区画入口に、「アスベスト含有成形板除去中、関係者以外の立ち入り禁止」を、作業場所の出入口に呼吸用保護具着用を提示する。
		(1) 施工業者 施工業者は、工事に相応した技術を有することを証明する資料を、監督職員に提出する。 (2) 作業管理者 石綿作業主任者の資格を有する作業管理者を選任し管理させる。 (3) 特別管理産業廃棄物管理責任者 排出事業者者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を選任し管理させる。 (ⅰ) 着工に先立ち、処理工事に伴うアスベスト粉じんの飛散防止対策を盛り込んだ施工計画書を施工調査等の結果に基づき作成し、監督職員の承諾を受ける。 (ⅱ) 施工計画書に記載すべき事項は、次のとおりとする。 ① 工事概要 ア. 工事名称 イ. 工事場所 ウ. 工事期間 エ. 工事内容（部位別の状況及び工法） オ. その他 ② 管理組織（工事管理者、石綿作業主任者、特別管理産業廃棄物管理責任者等） ③ 安全衛生管理及び飛散防止対策 ④ 使用用具、機器類、材料及び調合 ⑤ 工事の流れ ⑥ 仮設計画（足場、養生） ⑦ 作業要領（作業計画図面を含む。） ⑧ 確認、検査方法及びトラブル時の対応方法 ⑨ アスベスト廃棄物処理計画 ⑩ 添付書類 ア. 工事工程表 イ. 使用処理剤の説明 ⑪ その他必要事項 (4) 官公署その他への手続き等 一般建築工事の手続きのほか、次の手続きを行う。 ① 労働安全衛生法の工事計画書（所轄労働基準監督署）。 ② 石綿障害予防規則の作業届（所轄労働基準監督署）。 ③ 特別管理産業廃棄物管理責任者設置報告書（都道府県知事または保健所設置市）。 ④ 特性粉じん排出等作業実施届出書（都道府県知事または市長）。 ⑤ その他、地方公共団体が定めている届出書類。	7．施工記録	(ⅰ) 施工記録報告書を作成し、監督員に提出する。 (2) 施工記録報告書は、下記事項により作成する。 (ⅰ) 施工計画書 (ⅱ) 工事記録及び工事写真 (ⅲ) 産業廃棄物処理記録 (ⅳ) 施工調査等記録 (ⅴ) 作業者の作業記録、各種健康診断記録、安全衛生教育記録 作業者の作業記録、特殊健康診断記録は石綿により40年間保存しなければならない。 (ⅵ) その他必要事項		④ 除去処理工事	(ⅰ) アスベスト含有成形板の除去 (ⅰ) 除去は、アスベストを含まない内装材及び外部建具等の撤去にさがけて行う。 (ⅱ) 除去は可能な限り破壊又は破断を伴わない方法で行うものとし、原則として、「手ばらし」とする。 (ⅲ) 除去作業中は、原則として散水その他により、アスベスト含有成形板を常に湿潤な状態として作業を行う。 (2) アスベスト含有成形板の集積、運搬等 (ⅰ) 除去したアスベスト含有成形板の集積及び積み込みに当たっては、高所より投下しない等のほか、粉じんの飛散防止に努める。 (ⅱ) 細かく粉砕されたアスベスト含有成形板は、湿潤化の上、丈夫なビニル袋に入れる等、飛散防止の措置を講じる。 (ⅲ) 除去したアスベスト含有成形板を運搬するまでの間、現場内に保管する場合は、一定の保管場所を定め、一般の内装材と分別して保管するものとし、シートで覆う等、飛散防止の措置を講じる。また、保管場所には、アスベスト含有成形板の保管場所であることの表示を行う。 (ⅳ) アスベスト含有成形板の運搬に当たっては、運搬車両の荷台全体をシート等で覆い飛散防止に努める。 (ⅴ) アスベスト含有成形板の撤去、集積、積み込み及び保管等の処理が完了した場合は、速やかに監督職員に報告し、確実に処理されたことの確認を受ける。 (3) 除去物の処分等 (ⅰ) アスベスト含有成形板は、関係法理等に従い適切に処分する。 (ⅱ) 搬去されたアスベスト含有成形板の処分が完了した場合は、マニフェストを監督職員に提出し、処分が確実に行われたことの確認を受ける。 なお、マニフェストは、アスベスト含有成形板であることを明示する。
		3．安全衛生管理	(ⅰ) 休憩室の設置 (ⅰ) 作業場以外の場所に設置する。 (ⅱ) 十分湿らせたマット、衣服用のブラシ、真空掃除機等を備える。 (2) 洗浄設備 (ⅰ) 洗顔、洗身、うがいの設備を設ける。 (ⅱ) 更衣設備、衣服洗浄の設備を設ける。 (3) 負圧防じん装置の設備 H E P Aフィルタを備えた負圧防じん装置を設置する。 (4) 表示、掲示 (ⅰ) 特定化学物質等作業主任者名と職務内容、関係者以外立ち入り禁止、喫煙・飲食の禁止、アスベスト除去作業中等の表示を行う。 (ⅱ) アスベストの有害性、取扱上の注意事項、使用すべき保護具の提示を行う。 (ⅲ) アスベスト使用の有無に関する事前調査年月日、当該調査の方法及び結果の概要の提示を行う。 (5) 作業の隔離 (ⅰ) 除去に伴いアスベストを作業場から外部へ飛散させないため、プラスチックシート等を用いて隔離する。 (ⅱ) 隔離した作業場への作業員の出入りによるアスベストの飛散を防止するため、セキュリティゾーンを設置する。 (6) 保護具・保護衣 (ⅰ) 隔離された作業場所において、石綿等の除去を行う作業者は、電動ファン付き呼吸用保護具又はこれと同等以上の性能を有する空気呼吸器、酸素呼吸器もしくは送気マスクを使用する。 (ⅱ) 作業者は、アスベストが付着しにくく、付着したアスベストが容易に除去できる作業衣服または保護服を使用する。	8 ア ス ベ ス ト 含 有 保 温 材 等 の 除 去 工 事		1．施工調査等	施工調査は、特記による。特記がなければ、次による。 (ⅰ) 処理工事に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。 調査結果は、図面により記録し、監督職員に提出する。 ① アスベスト含有保温材等の使用部位の確認 ② アスベスト含有保温材等の厚さの確認 ③ 施工範囲と工事管理区分の確認 ④ 廃棄物などの搬出方法 (ⅱ) アスベスト粉じん濃度測定は6.1(ⅱ)に準じて行う。
4．除去処理工事	工法 (a) 除去工法は、特記による。特記がなければ以下による。 (ⅰ) アスベスト含有吹付け材を粉じん飛散抑制剤等により十分湿潤化し、その後除去する。 (ⅱ) 除去するにあたっては、飛散抑制剤等の効果を確認し、ケレン棒等によりアスベスト含有吹付け材を掻き落とす。 (ⅲ) 付着しているアスベスト含有吹付け材が残った場合は、再度湿潤化し、ワイヤーブラシ等を使用して取り除く。 (ⅳ) 十分に除去が行われたことを確認した後に、除去面に粉じん飛散防止剤を散布する。 (b) 除去物及び汚染物等 除去したアスベスト含有吹付け材等の処理は以下により、適用は特記による。特記がなければ密封処理とする。 (ⅰ) 密封処理（二重袋梱包） (ⅱ) 除去作業所において、除去したアスベスト含有吹付け材は、適宜、プラスチック袋の中に入れ、粉じん飛散抑制剤等を散布することにより湿潤化して、密封する。 (ⅲ) 前室で高性能真空掃除機により、プラスチック袋に付着している粉じんを除去する。 (ⅳ) 前室又は洗浄室で、更にプラスチック袋をかぶせ、密封し、「廃石綿等」である旨の表示を行う。 (2) セメント固化 (ⅰ) アスベスト含有吹付け材をセメントによって固化する場合は、アスベストが飛散しないように十分な強度が得られる配合とする。 (ⅱ) プラスチック袋で二重にかぶせ、密封し、「廃石綿等」である旨の表示を行う。	2．施工計画書	(ⅰ) 施工計画書 着工に先立ち、処理工事に伴うアスベスト粉じんの飛散防止対策を盛り込んだ施工計画書を施工調査等の結果に基づき作成し、監督職員の承諾を受ける。 なお、施工計画書に記載すべき事項は、次のとおりとする。 ① 工事概要 ア. 工事名称 イ. 工事場所 ウ. 工事期間 エ. 工事内容 オ. その他 ② 管理組織 ③ 安全衛生管理及び飛散防止対策 ④ 使用用具、器具類、材料及び調合 ⑤ 工事の流れ ⑥ 仮設計画（足場、養生） ⑦ 作業要領（作業計画図面を含む。） ⑧ 確認、検査方法 ⑨ 工事工程表 ⑩ その他必要事項 (2) 官公署その他への手続き等 一般建築工事の手続きのほか、地方公共団体が定めている手続きを行う。	⑥ 施工記録	(ⅰ) 施工記録報告書を作成し、監督職員に提出する。 (2) 施工記録報告書は、7.7により作成する。		
		3．安全衛生管理	(ⅰ) 建物内部で除去作業を行う場合は、作業場所を他の場所を隔離する。 なお、作業場所において、閉閉部位（出入口、喚起孔、窓等）は閉とし、ガラスの破損箇所等で間となっている部分を、プラスチックシート等で塞ぐものとする。 (2) 建物外周部で除去作業を行う場合は、当該部分をプラスチックシート等で囲い、該部分をプラスチックシート等で囲い、周辺環境へのアスベスト飛散を防止する。 (3) 作業場所内では、除去に関する作業以外の作業は厳禁とする。 (4) 表示、掲示については「改修標仕」9.1.2(6)に基づいて行う。 (5) アスベスト保温材等の切断、穿孔、研磨等の作業に伴うものは「改修共仕」9.1.3に基づき隔離を行う。なお、グロブバック方式を使用して該当該除去部分を覆う場合も隔離と見なす。	アスベスト含有保温材等の除去方法	① 除去方法	外壁ウォールコート除去：集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法 床養生：二重張り 隔離シート厚0.15mm 壁養生：一重張り 隔離シート厚0.08mm 内壁VP塗装：粉塵飛散抑制材吹き付け+モルタルハガシ+床養生 床養生：二重張り 隔離シート厚0.15mm	
		4．除去処理工事	(ⅰ) 除去したアスベスト含有保温材の処理方法は、「改修共仕」9.1.3(2)(ⅱ)および「改修指針」9.1.3(3)(ⅲ)により、密封処理する。		② 除去した石綿含有仕上壁材の保管、運搬、処分	○解(6.5.4)による。 ・汚泥として処理する。	
		5．汚染物処分工事	(ⅰ) 除去したアスベスト含有保温材の処理方法は、「改修共仕」9.1.3(2)(ⅱ)および「改修指針」9.1.3(3)(ⅲ)により、密封処理する。				
		6．検査及び後片付け	7.6に準じて行う。				

					株式会社 村田相互設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 24(1)第1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	令和7年 嘉麻市 管財課	図 面 No.	A-002		
							旧宮野小学校等解体工事				
							承認	解体工事特記仕様書 (2)		縮 尺 A1:NON A3:NON	



外部仕上表																	
屋 根（１） （R付）		屋根：アスファルト露出防水仕上 堅種：VPφ120 軒裏：コンクリート打放しの上　アクリルリシン吹付		外　　壁		コンクリート打放しの上　ウォールコート吹付		玄関ポーチ		床：磁器角タイル貼 天井：アルミスバンドレル貼り 柱型：小ロタイル貼り スロープ部：モルタル		㊶ ㊷ 外部階段		手摺壁：コンクリート打放しの上　ウォールコート吹付 上裏：コンクリート打放しの上　アクリルリシン吹付			
パラベット		コンクリート打放しの上　ウォールコート吹付 玄関：APL-1．　6mm加工焼き付け		巾　　木 犬　　走　　り 玄関庇		モルタル金ゴテ仕上 モルタル金ゴテ仕上（目地切） アスファルト露出防水仕上		プロパン庫		屋根：スレート							
内部仕上表																	
階		室　　名	床		巾　　木		暖壁		壁		天　　井		備　　考				
			仕　　上		仕　　上		H		仕　　上		仕　　上		天井高				
校舎棟	1階	玄関	磁器100角タイル		上樑　テラゾブロック		100		アルミサッシ（テンパーライト）		プラスターボードt9　目透かし貼　EP塗装		2，700		下足箱		
		ホール	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装薄茶		100		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		プラスターボードt9　目透かし貼　EP塗装		2，600				
		休憩室1	畳敷き		畳寄せ		-		防災クロス貼		杉貼桎ベニヤ　目透かし貼		2，400				
		休憩室路込	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		木製 t4.8　OP塗装		40		防災クロス貼		杉貼桎ベニヤ　目透かし貼		2，700 2，530				
		職員男子便所	磁器モザイクタイル貼り		-		-		100角タイル貼　H1250		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，500		大便器(1)、小便器(2)、洗面器(1)
		職員女子便所	磁器モザイクタイル貼り		-		-		100角タイル貼　H1250		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，500		大便器(2)、洗面器(1)
		校長室	モザイクパーケット(下地モルタル塗)+ダンケル3回塗		木製 t4.8　OP塗装		100				防災クロス貼(モルタル下地)		防災クロス貼　ベニヤ下地		3，000		洗面器、カガミ、店。カーテンBOX
		放送室	カーペット貼り		木製 t4.8　OP塗装		100				シナ有孔ベニヤ貼t4　OP塗装		防音吹付材t15　（下地プラスターボードt9）		3，000		戸棚、カーテンBOX
		倉庫2	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		木製 t4.8　OP塗装		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，500		棚
		湯沸室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		木製 t4.8　OP塗装		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，500		流し台、ガス台、吊戸棚、レンジフード
		職員室	モザイクパーケット(下地モルタル塗)+ダンケル3回塗		木製 t4.8　OP塗装		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装 シナベニヤ貼t4　OP塗装		ジブトーンt9		3，000		掲示板、黒板1.8×0.9、2.7×0.9 洗面器、カーテンBOX、戸棚
		男子更衣室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		木製 t4.8　OP塗装		100				シナベニヤ貼t4　OP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，700		
		女子更衣室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		木製 t4.8　OP塗装		100		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装　H800		シナベニヤ貼t4　OP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，700		
		保健室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		木製 t4.8　OP塗装		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装 シナベニヤ貼t4　OP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		3，000		流し台、黒板1.8×0.9、洗面器、カガミ 戸棚、掃除具入、カーテンBOX
		印刷室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		木製 t4.8　OP塗装		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		モルタル刷毛引きリシン吹付		-		
		売店	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		木製 t4.8　OP塗装		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，400		カウンター
		配膳室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，700		配膳台
		厨房	モルタル金ゴテ仕上				-		100角タイル貼　H1100		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，700		
		下洗室	モルタル金ゴテ仕上		モルタル金ゴテ磨き		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，700		洗面器、カガミ
		食品庫	モルタル金ゴテ仕上		モルタル金ゴテ磨き		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，500		棚
		休憩室2	タタミ		畳寄せ		-				防災クロス貼		杉貼桎ベニヤ　目透かし貼		2，500		
		厨房便所	磁器モザイクタイル貼 モルタル金ゴテ仕上		磁器モザイクタイル貼 モルタル金ゴテ仕上		100		100角タイル貼　H1250		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，400		洗面器、カガミ
		図書室	モザイクパーケット(下地モルタル塗)+ダンケル3回塗		木製 t4.8　OP塗装		100		シナベニヤ貼t4　OP塗装　H800		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装 シナベニヤ貼t4　OP塗装		ジブトーンt9		3，000		カウンター、書架棚、暗幕BOX
		生徒昇降口	磁器100角タイル貼 塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）（下地モルタル塗）		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装薄茶		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装 シナベニヤ貼t4　OP塗装		プラスターボードt9　目透かし貼　EP塗装		2，800 2，700		下足箱
		学習ルーム(教材室)	モザイクパーケット(下地モルタル塗)+ダンケル3回塗		木製 t4.8　OP塗装		100		シナベニヤ貼t4　OP塗装　H800		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		ジブトーンt9		2，700		
		生徒男子便所	磁器モザイクタイル貼		-		-		100角タイル貼　H1250		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，500		大便器(3)、小便器(6)、掃除用流し(1)
		生徒女子便所	磁器モザイクタイル貼		-		-		100角タイル貼　H1250		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，500		大便器(6)、掃除用流し(1)
		男子洗面	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		-		-		100角タイル貼　H1250		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，450		洗面器(2)、カガミ　和便器(1)
		女子洗面	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		-		-		100角タイル貼　H1250		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		石綿大平板t6　目透かし貼　VP塗装		2，450		洗面器(3)、カガミ
		倉庫1	モルタル金ゴテ仕上		モルタル金ゴテ仕上		100				モルタル金ゴテ磨き　VP塗装		モルタル刷毛引きリシン吹付		-		
		普通教室	モザイクパーケット(下地モルタル塗)+ダンケル3回塗		木製 t4.8　OP塗装		100		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装　H800 シナベニヤ貼t4　OP塗装		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装 シナベニヤ貼t4　OP塗装		ジブトーンt9　VP		3，000		戸棚A A'、黒板6×1.2、背面黒板1.8×0.9 カバン置場、掃除具入、掲示板
		廊下	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装薄茶 木製 t4.8　OP塗装		100		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装　H800 シナベニヤ貼t4　OP塗装		モルタル金ゴテ磨き　VP塗装 シナベニヤ貼t4　OP塗装		プラスターボードt9　目透かし貼　EP塗装		2，650		

内部仕上表										
階	室 名	床	巾 木		腰壁	壁	天 井		備 考	
		仕 上	仕 上	H		仕 上	仕 上	天井高		
校舎棟 2階	家庭科準備室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	木製 t4.8 OP塗装	100	モルタル金ゴテ磨きVP塗装 H800 シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装 H800	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	有孔石綿板t4 目透かし貼 VP塗装	3,000	戸棚、洗面器、カーテンBOX	
	家庭科教室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	木製 t4.8 OP塗装	100	モルタル金ゴテ磨きVP塗装 H800 シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	石綿大平板t6 目透かし貼 VP塗装	3,000	戸棚、洗面器、カーテンBOX	
	図工準備室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	木製 t4.8 OP塗装	100	モルタル金ゴテ磨きVP塗装 H800 シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装 H800	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	有孔石綿板t4 目透かし貼 VP塗装	3,000		
	コンピュータ室 （図工教室）	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	木製 t4.8 OP塗装	100	モルタル金ゴテ磨きVP塗装 H800 シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装 H800	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	石綿大平板t6 目透かし貼 VP塗装	3,000	戸棚AB、黒板1.8×0.9、掃除具入	
	音楽準備室 （児童会室）	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	木製 t4.8 OP塗装	100	シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装 H800	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	有孔石綿板t4 目透かし貼 VP塗装	3,000	戸棚、カーテンBOX	
	音楽教室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	木製 t4.8 OP塗装	100		シナ有孔ベニヤ貼 OP塗装	防音吹付材t15（下地プラスターボードt9）	3,000 2,700	バランス黒板（2.6×1.8）、掲示板 掃除具入、カーテンBOX	
	配膳室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	100			石綿大平板t6 目透かし貼 VP塗装	2,700		
	理科準備室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	木製 t4.8 OP塗装	100	モルタル金ゴテ磨きVP塗装 H800 シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装 H800	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	有孔石綿板t4 目透かし貼 VP塗装	3,000	戸棚、洗面器、カーテンBOX	
	理科教室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	木製 t4.8 OP塗装	100	モルタル金ゴテ磨きVP塗装 H800 シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装 H800	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	石綿大平板t6 目透かし貼 VP塗装	3,000	バランス黒板（2.6×1.8）、掲示板 標本棚、流し、カーテンBOX	
	教材室	モザイクパーケット＋ダンケル3回塗	木製 t4.8 OP塗装	100	シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装 H800	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	ジブトーンt9	2,700	配膳棚	
	男子便所	磁器モザイクタイル貼	－	－	100角タイル貼 H1250	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	石綿大平板 目透かし貼 VP塗装	2,450	大便器（3）、小便器（7）、掃除用流し（1）	
	女子便所	磁器モザイクタイル貼	－	－	100角タイル貼 H1250	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	石綿大平板 目透かし貼 VP塗装	2,450	大便器（6）、掃除用流し（1）	
	男子洗面	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	－	－	100角タイル貼 H1250	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	石綿大平板 目透かし貼 VP塗装	2,400	洗面器（2）、カガミ	
	女子洗面	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	－	－	100角タイル貼 H1250	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	石綿大平板 目透かし貼 VP塗装	2,400	洗面器（3）、カガミ	
	普通教室	モザイクパーケット＋ダンケル3回塗	木製 t4.8 OP塗装	100	モルタル金ゴテ磨きVP塗装 H800 シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装 H800	モルタル金ゴテ磨きVP塗装 シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装	ジブトーンt9	3,000	戸棚A、B、黒板3.6×1.8、背面黒板1.8×0.9 カバン置場、掃除具入、カーテンBOX	
	廊下	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	モルタル金ゴテ磨き VP塗装 木製 t4.8 OP塗装	100	モルタル金ゴテ磨きVP塗装 H800 シナベニヤt4目透かし貼 OP塗装 H800	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	プラスターボードt9 目透かし貼 EP塗装	2,700		
	A階段室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	100		モルタル金ゴテ磨き VP塗装	木毛セメント板下地アクリルリシン吹付	－		
	B階段室	塩ビシート t2.5（下地モルタル塗）	モルタル金ゴテ磨き VP塗装	100		モルタル金ゴテ磨き VP塗装	プラスターボードt9 目透かし貼 EP塗装	－		

※ 印の建材（アスベスト含有建材）には石綿が含まれている為、石綿障害予防規則等の関係法令を厳守の上、適正に処理する。

巾木：モルタル金ゴテ磨き VP塗装[下地調整材にアスベスト含有]

壁：モルタル金ゴテ磨き VP塗装[下地調整材にアスベスト含有]

天井：石綿大平板・有孔石綿板[主材にアスファルト含有]

株式会社 村田相互設計

MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.

一級建築士事務所

広島県知事登録 24(1)第1573号
福岡県知事登録 第1-11670号

一級建築士第196951号

一柳 茂弥

承認

令和7年 高森市 管財課

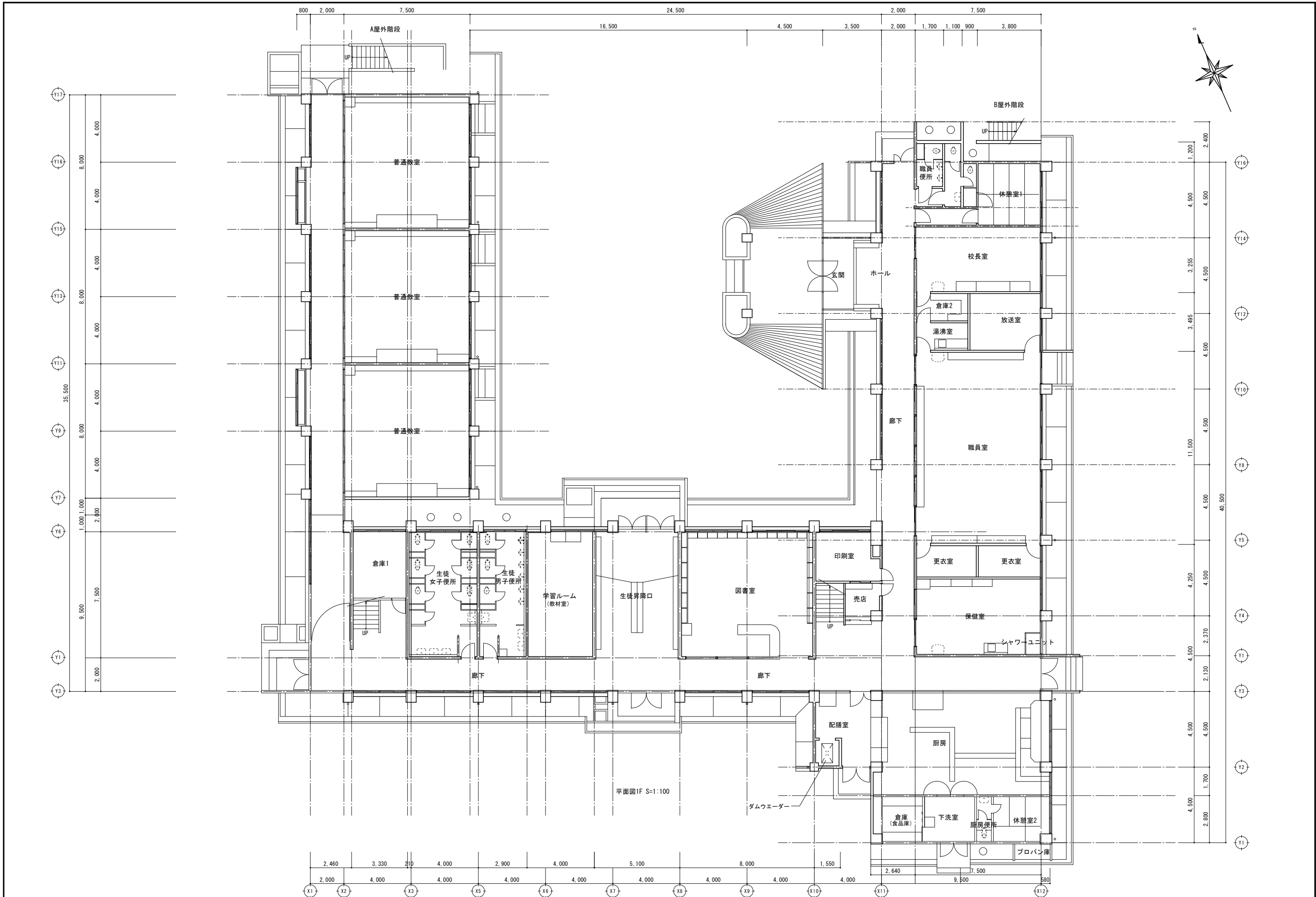
旧宮野小学校等解体工事

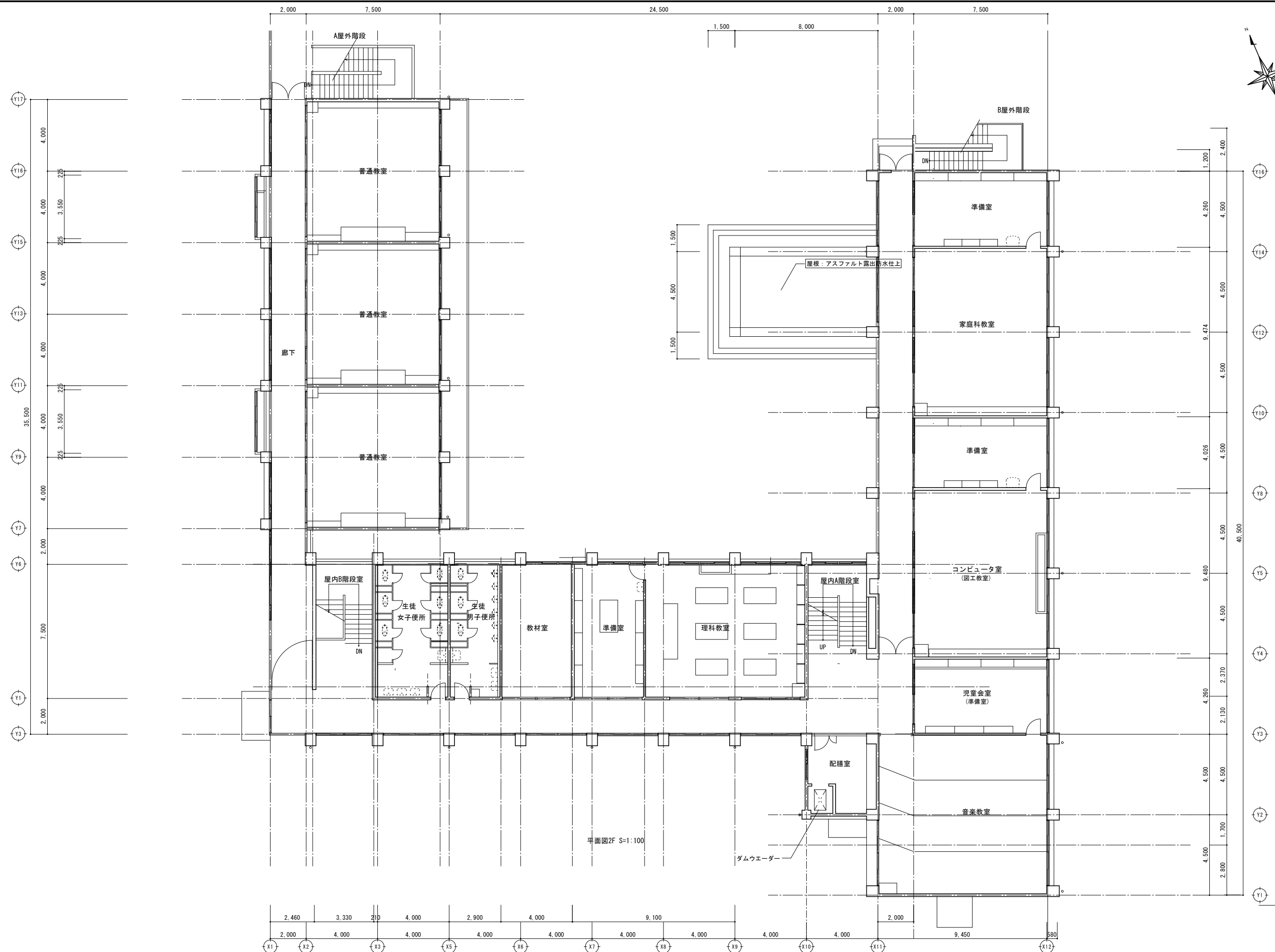
校舎棟 仕上表（2）

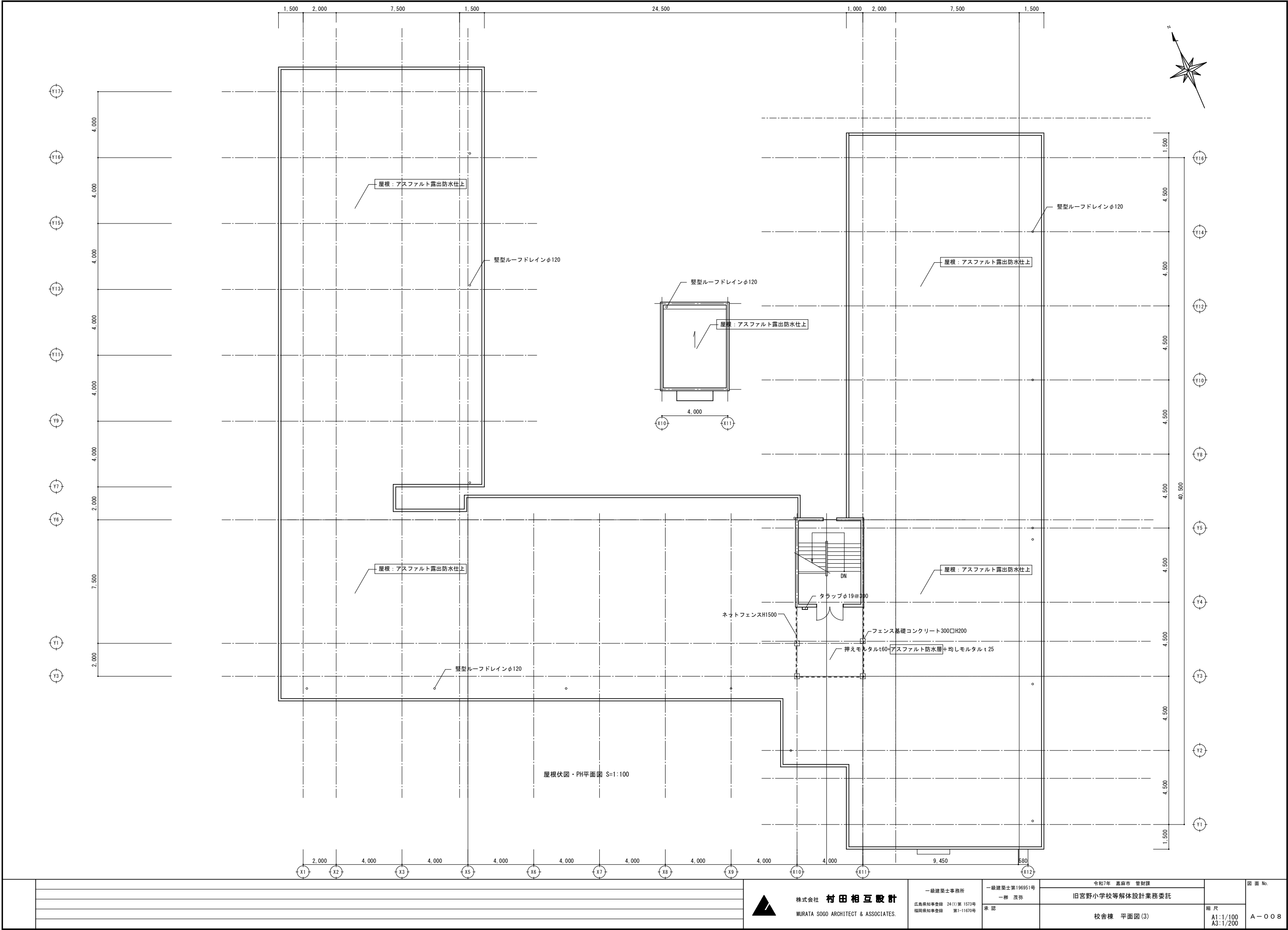
図面 No.

縮尺
A1:NON
A3:NON

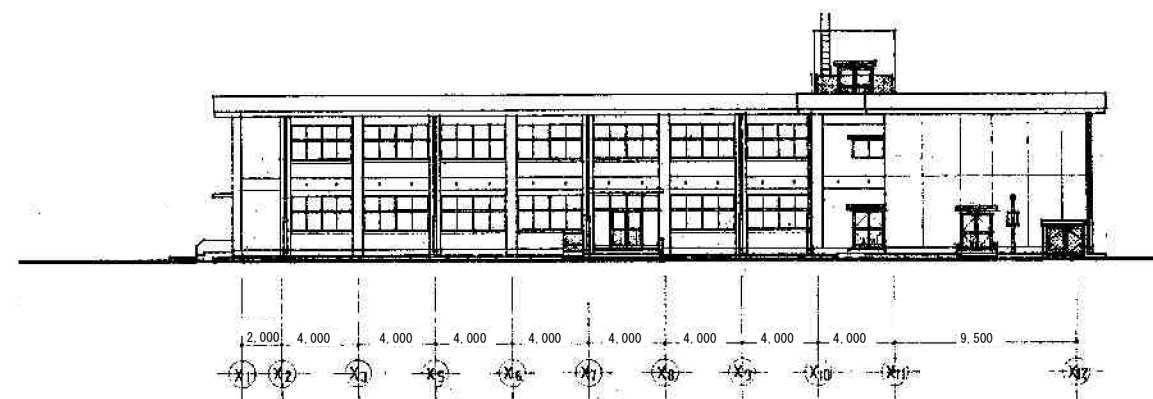
A-005



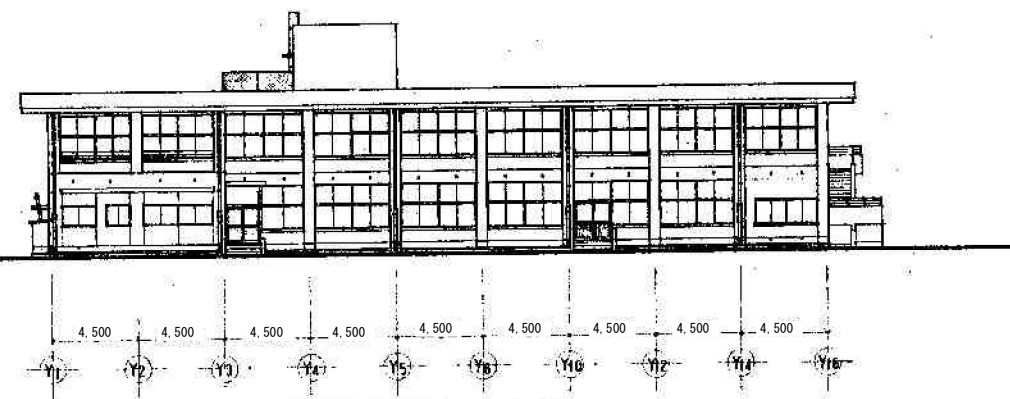




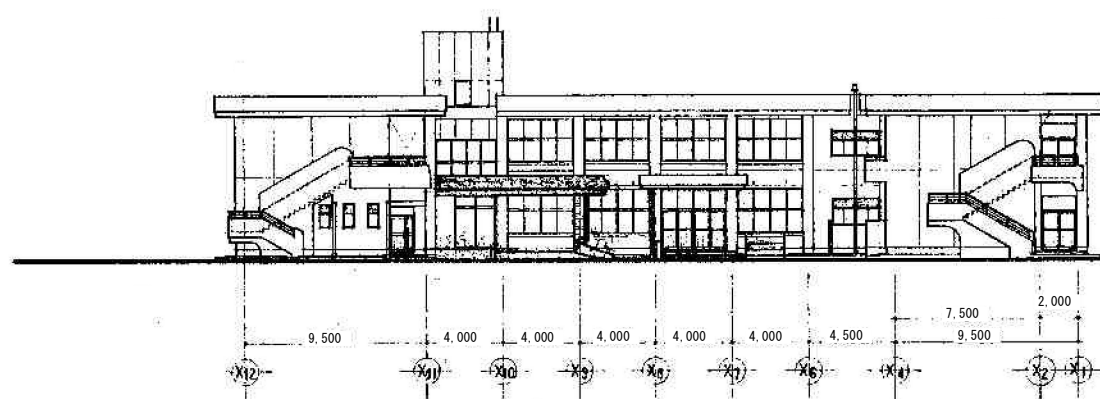
			株式会社 村田 相互設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 第24(1)第1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	一級建築士第196951号 一柳 茂弥 承認	令和7年 嘉麻市 管財課	図面 No.	
						旧宮野小学校等解体設計業務委託		
						校舎棟 平面図(3)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	A-008



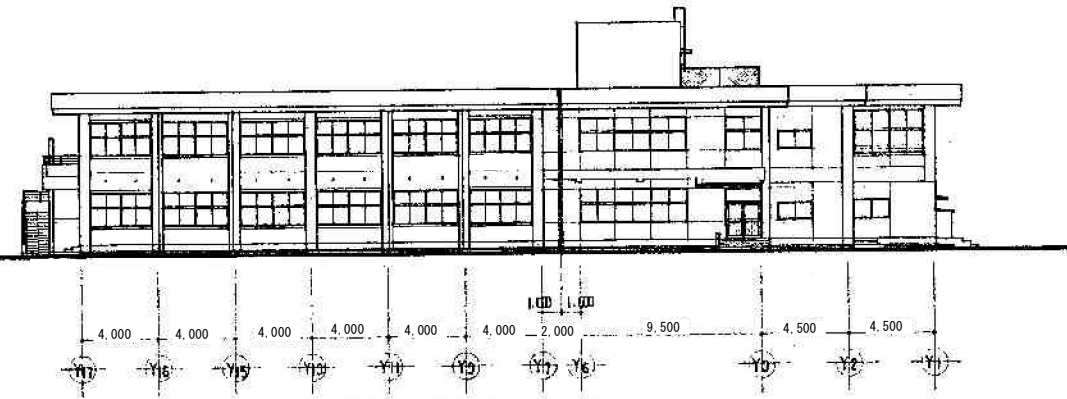
(A) 正面図 1/200



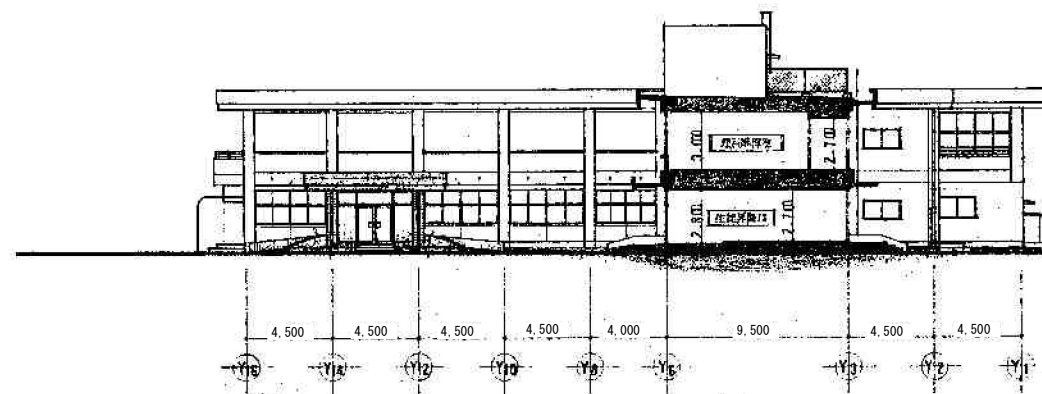
(B) 側面図 1/200



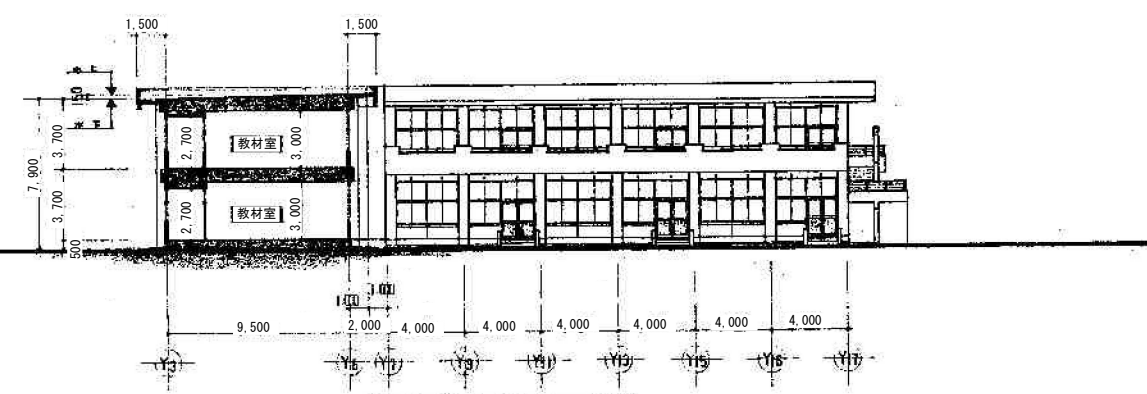
(C) 背面図 1/200



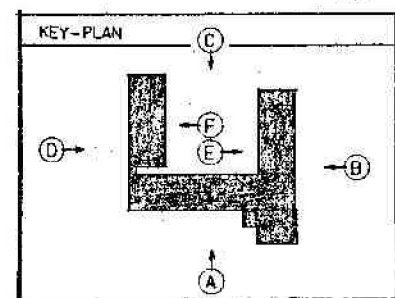
(D) 側面図 1/200

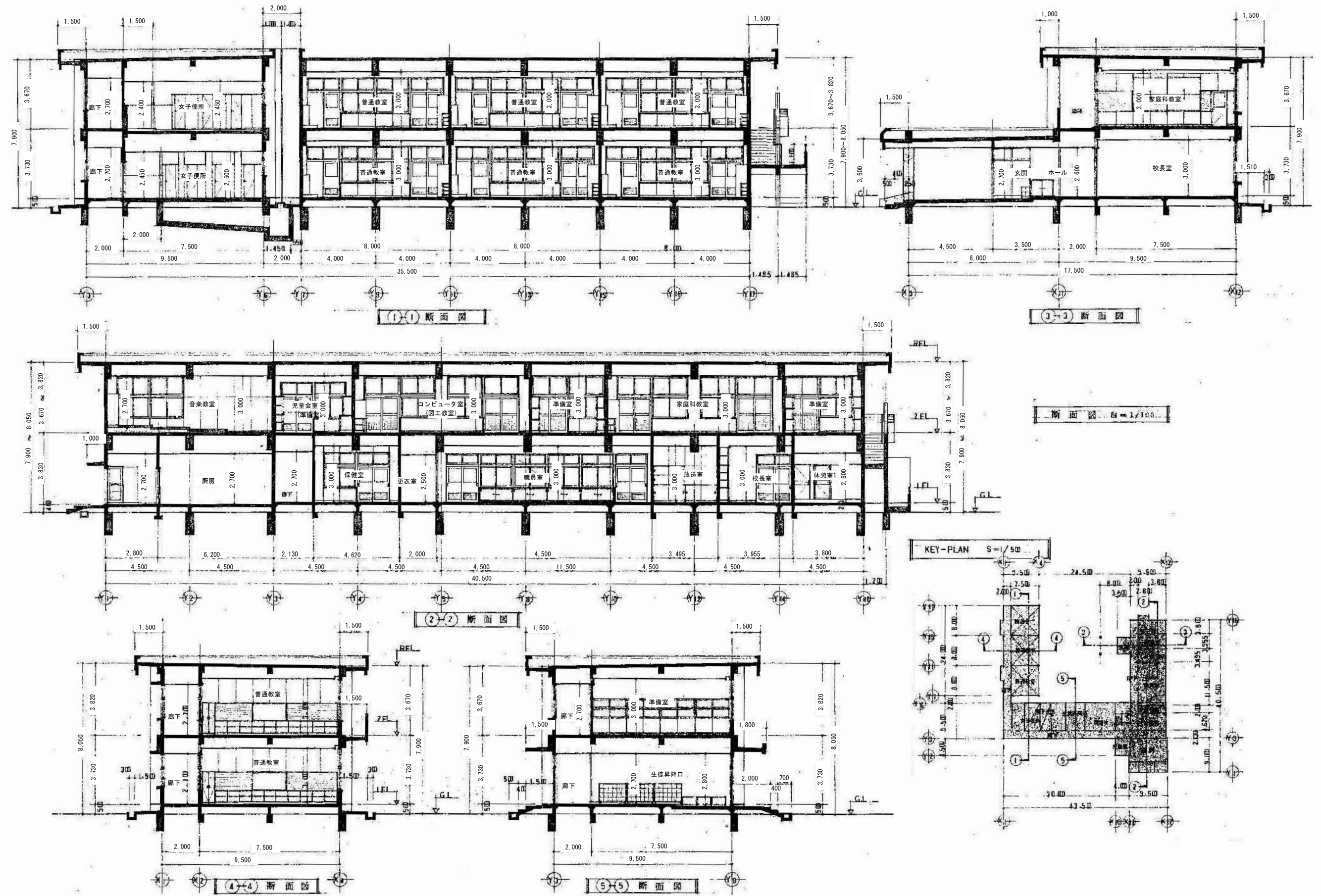


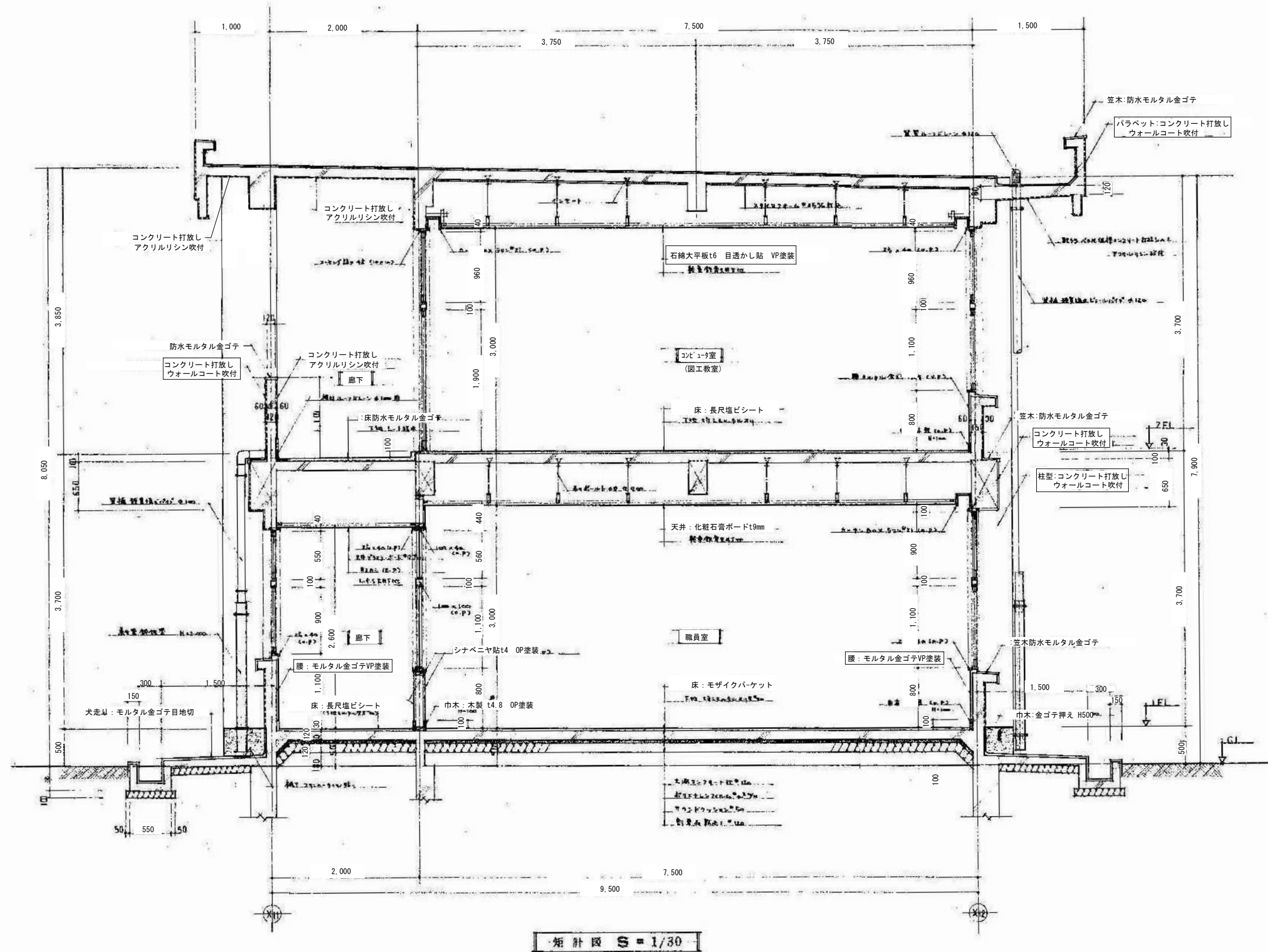
(E) 正面図 1/200



(F) 側面図 1/200







校舎棟 矩計図 S = 1/30

